

世界が進むチカラになる。



2024年度第1四半期 決算ハイライト

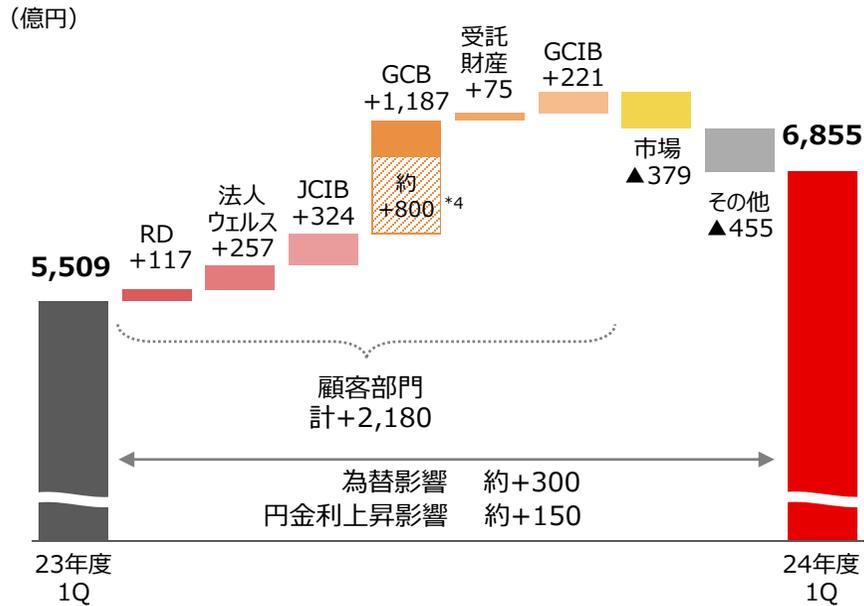
2024年8月1日

為替レート	23年 6月末	24年 6月末
USD/JPY	144.99	161.07

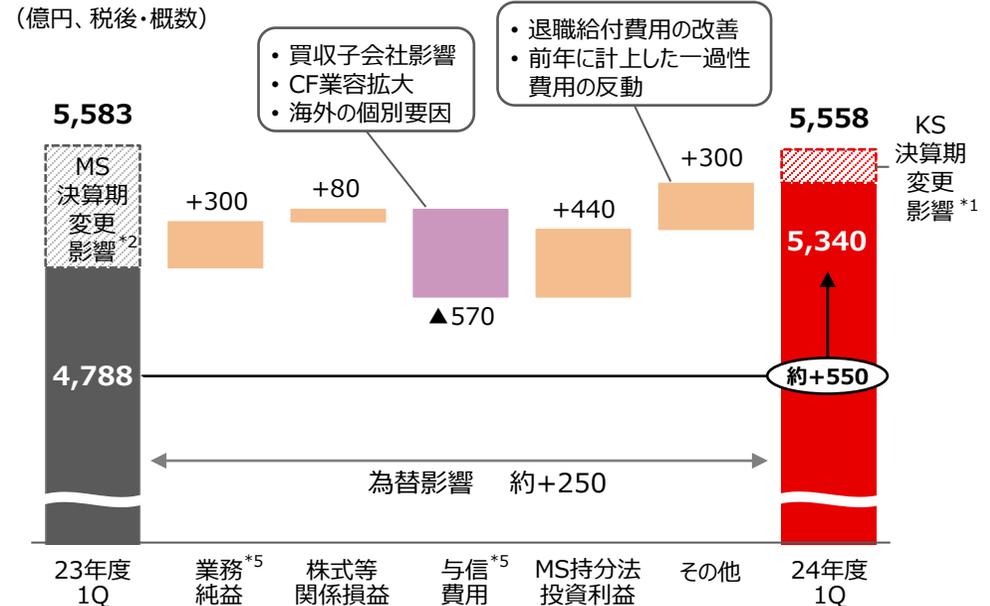
キーメッセージ

- ① **業務純益：6,781億円（前同比+1,215億円 / 目標対比進捗率34%）**
顧客ビジネスが国内外で総じて好調を維持。KSの連結決算期変更^{*1}も実施
- ② **親会社株主純利益：5,558億円（調整後^{*1,2}前同比+551億円 / 目標対比進捗率37%）**
前年度のMorgan Stanleyの持分法適用決算期の変更影響^{*2}及び、今年度のKSの決算期変更影響除きの調整後前同比は、業務純益の増加に加え、保有株式の売却益増加や円安影響等により増加

営業純益の増減^{*3}



親会社株主純利益の増減内訳



*1 24年度より連結時に計上するKSの決算期間を従来の1-12月から4-3月へ変更。本変更に伴う影響（以降、「KS決算期変更影響」として、業務純益で787億円、親会社株主純利益（税後・持分比率勘案後）で218億円（KSの2024年1-3月期決算に基づく損益額を2024年6月末の為替で換算した概算値。為替等の影響で変動する可能性あり） *2 23年度1QはMorgan Stanley（以降、MS）の持分法適用決算期の変更に伴う影響（以降、「MS決算期変更影響」）795億円（2023年6月末の為替で換算した金額。2023年度末の為替で換算した金額は841億円）

*3 社内管理上の連結業務純益 *4 KS決算期変更に伴うGCB事業本部への影響 *5 除くKS決算期変更影響

損益の概要

【連結】

連結P/L

(億円)		23年度 1Q	24年度 1Q	増減
1	業務粗利益（信託勘定償却前）	12,413	15,356	+2,943
2	資金利益	5,841	8,231	+2,389
3	信託報酬+役員取引等利益	4,014	4,831	+817
4	特定取引利益+その他業務利益	2,556	2,293	▲263
5	うち国債等債券関係損益	498	▲126	▲624
6	営業費（▲）	6,846	8,574	+1,727
7	（経費率）	進捗率 55.1%	55.8%	+0.6ppt
8	業務純益	34% 5,566	6,781	+1,215
9	与信関係費用総額	▲416	▲1,667	▲1,251
10	株式等関係損益	437	556	+119
11	持分法による投資損益	1,999	1,430	▲568
12	その他の臨時損益	▲330	232	+562
13	経常利益	7,255	7,333	+77
14	特別損益	▲225	27	+252
15	親会社株主四半期純利益	37% 5,583	5,558	▲24
16	決算期変更影響控除後 ^{*1}	4,788	5,340	+551
	（ご参考）			
17	ROE（MUFG定義） ^{*2}	13.1%	11.9%	▲1.2ppt
18	ROE（東証定義） ^{*2}	12.7%	11.2%	▲1.4ppt

① 業務粗利益（為替影響：約+700億円）

・KS決算期変更影響約+1,635億円に加えて、海外における買収影響、貸出資金収益増加、ソリューション・資産運用等の手数料ビジネスの好調等を主に増加

② 営業費（為替影響：約+400億円）

・KS決算期変更影響約+847億円や、海外における買収影響に加えて、主に海外の人件費がインフレ・為替影響で増加

③ 与信関係費用総額

・KS決算期変更影響約▲430億円や、海外における買収影響に加えて、主に海外で個別要因による貸倒引当金繰入を計上し、費用増加

④ 持分法による投資損益

・前年のMS決算期変更影響除きでは、MSの好調な業績を主に増加

⑤ その他の臨時損益

・退職給付費用の改善や、前年に計上した一過性費用の剥落等で、前同比增加

⑥ 親会社株主四半期純利益

・MSとKSの決算期変更影響控除後^{*1}の前同比では+551億円と実質増益。通期目標に対する進捗率は37%と、好調なスタート

(参考) 事業本部別業績 (1/2)

【連結】

リテール・デジタル事業本部*1

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	1,974	2,188	+214
預貸金収益	449	556	+107
内為・外為	97	112	+15
資産運用	106	119	+13
カード決済	523	536	+13
コンシューマーファイナンス	722	771	+49
経費 (▲)	1,533	1,632	+99
経費率	78%	75%	▲3ppt
営業純益	441	556	+115
当期純利益	80	129	+48

コーポレートバンキング事業本部*1

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	2,003	2,206	+203
預貸金収益	1,116	1,234	+117
内為・外為*2	228	225	▲3
デリバティブ・ソリューション*2	112	190	+78
不動産・証券代行	134	148	+13
M&A・DCM・ECM*3	119	140	+21
海外非金利収益	236	215	▲20
経費 (▲)	863	867	+4
経費率	43%	39%	▲4ppt
営業純益	1,140	1,339	+199
当期純利益	987	1,034	+47

法人・ウェルスマネジメント事業本部*1

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	1,288	1,576	+288
預貸金収益	433	549	+116
内為・外為	241	245	+4
デリバティブ・ソリューション	96	147	+51
不動産・証券代行・相続	99	123	+24
資産運用	359	450	+91
経費 (▲)	1,014	1,054	+40
経費率	79%	67%	▲12ppt
営業純益	274	522	+248
当期純利益	169	364	+195

グローバルCIB事業本部*1

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	1,587	1,688	+101
預貸金収益	811	909	+98
手数料	698	690	▲8
外為・デリバティブ	66	78	+12
DCM・ECM	69	74	+4
経費 (▲)	853	882	+29
経費率	54%	52%	▲1ppt
営業純益	734	806	+72
当期純利益	508	408	▲100

(参考) 事業本部別業績 (2/2)

【連結】

グローバルコマーシャルバンキング事業本部*1,2

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	1,290	2,975	+1,685
KS*3	937	2,553	+1,616
BDI	356	384	+28
経費 (▲)	740	1,518	+778
(経費率)	57%	51%	▲6ppt
KS*3	466	1,169	+704
(経費率)	50%	46%	▲4ppt
BDI	195	200	+5
(経費率)	55%	52%	▲3ppt
営業純益	549	1,456	+907
KS*3	472	1,384	+913
BDI	160	184	+23
当期純利益	250	439	+189
KS*3	216	435	+219
BDI	62	63	+1

受託財産事業本部*1

(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	884	984	+100
AM	346	353	+7
IS	370	444	+74
年金	167	186	+19
経費 (▲)	639	683	+44
経費率	72%	69%	▲3ppt
営業純益	245	300	+56
当期純利益	178	212	+34

市場事業本部*1

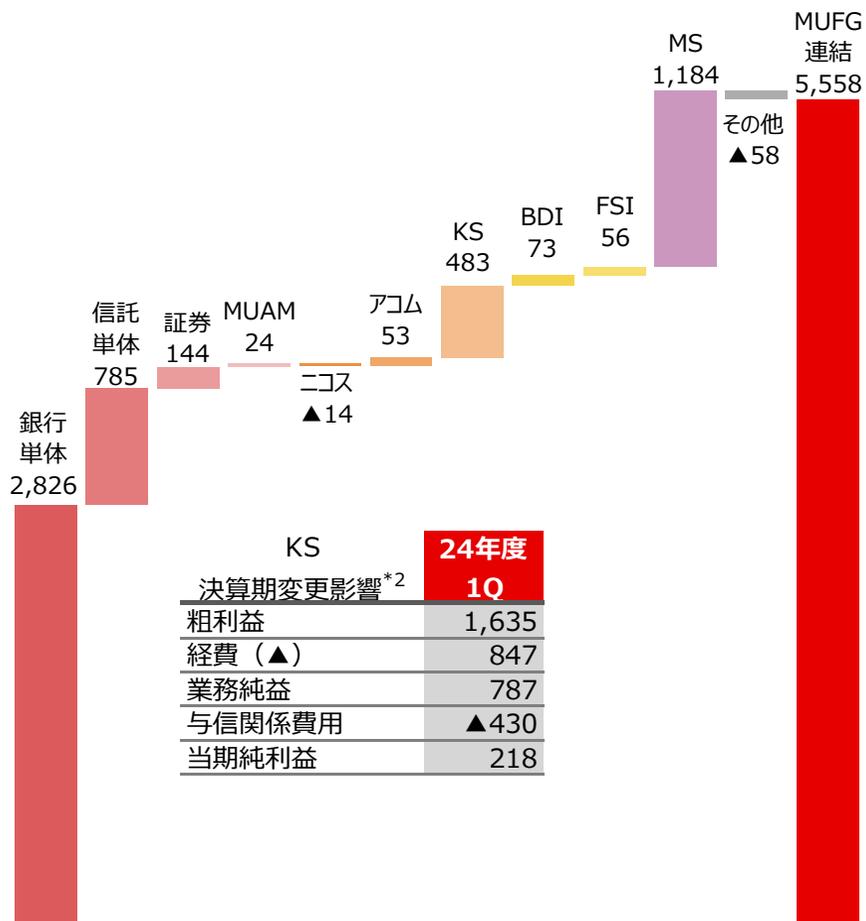
(億円)	23年度1Q	24年度1Q	増減
粗利益	2,345	2,061	▲284
セールス&トレーディング	881	844	▲38
トレジャリー	1,494	1,184	▲311
経費 (▲)	686	689	+3
経費率	29%	33%	+4ppt
営業純益	1,659	1,372	▲287
セールス&トレーディング	340	297	▲43
トレジャリー	1,354	1,047	▲307
当期純利益	1,132	925	▲207

(参考) 主要業態別業績

【連結】

親会社株主純利益の主要業態別内訳*1

(億円)



主要業態別の業績概要*3

(億円)	銀行単体		信託単体		証券	
	24年度 1Q	前年同期比*4	24年度 1Q	前年同期比*5	24年度 1Q	前年同期比
業務粗利益	7,066	▲512	1,265	+456	924	+70
業務純益	3,543	▲830	735	+462	163	+3
当期純利益	2,826	▲1,221	785	+617	144	+5

(億円)	MUAM		ニコス		アコム	
	24年度 1Q	前年同期比	24年度 1Q	前年同期比	24年度 1Q	前年同期比
業務粗利益	116	+21	539	+22	677	+56
業務純益	48	+8	55	+4	429	+46
当期純利益	24	▲3	▲14	▲10	136	▲1

(億円)	KS		BDI		FSI	
	24年度 1Q	前年同期比	24年度 1Q	前年同期比	24年度 1Q	前年同期比
業務粗利益	3,303	+2,173	475	+54	240	+17
業務純益	1,628	+1,071	217	+38	66	+10
当期純利益	628	+321	78	+24	56	+8

*1 持分比率勘案後の実績

*2 KSの2024年1-3月期決算に基づく損益額を2024年6月末の為替で換算した概算値。当期純利益は税後・持分比率勘案後。為替等の影響で変動する可能性あり

*3 連結調整前概算値、当期純利益は持分比率勘案前（持分比率は、アコム：約39.6%、KS：約76.9%、BDI：約92.5%）

*4 前年に計上した国内子会社からの特別配当の剥落約▲800億円を含む *5 24年度1Qに計上したMUAM連結除外に伴う配当約400億円を含む

B/Sの概要

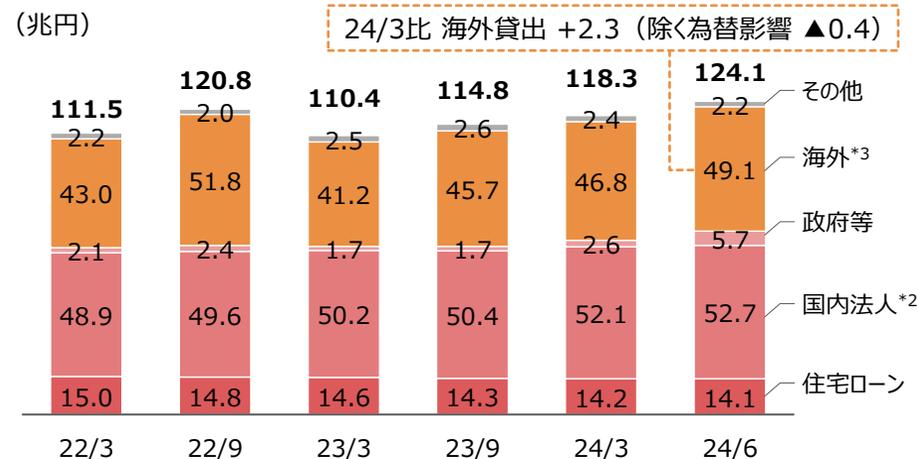
【連結・2行合算】

B/Sサマリー

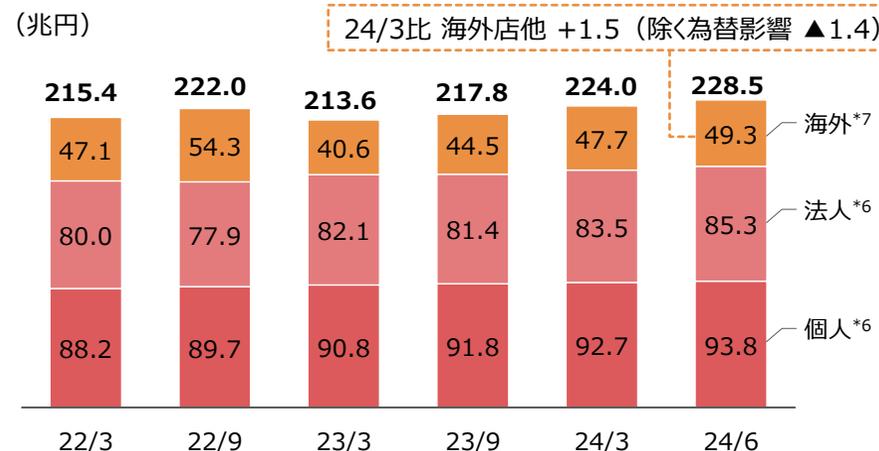
() 内は前年度末比

総資産 407.2		24/6末時点
(兆円)		
貸出金^{*1}		
124.1	(+5.7)	
国内法人 ^{*2} 52.7	(+0.5)	
海外 ^{*3} 49.1	(+2.3)	
有価証券^{*4}		
80.7	(▲6.1)	
国債 31.4	(▲4.5)	
外債 25.1	(▲0.7)	
その他		
202.4	(+3.9)	
日銀当預 ^{*5} 92.9	(+0.7)	
預金		
228.5	(+4.5)	
個人 ^{*6} 93.8	(+1.1)	
法人 ^{*6} 85.3	(+1.8)	
海外 ^{*7} 49.3	(+1.5)	
その他		
157.3	(▲1.6)	
純資産		
21.3	(+0.6)	

貸出金推移 (未残) ^{*1}



預金推移 (未残)



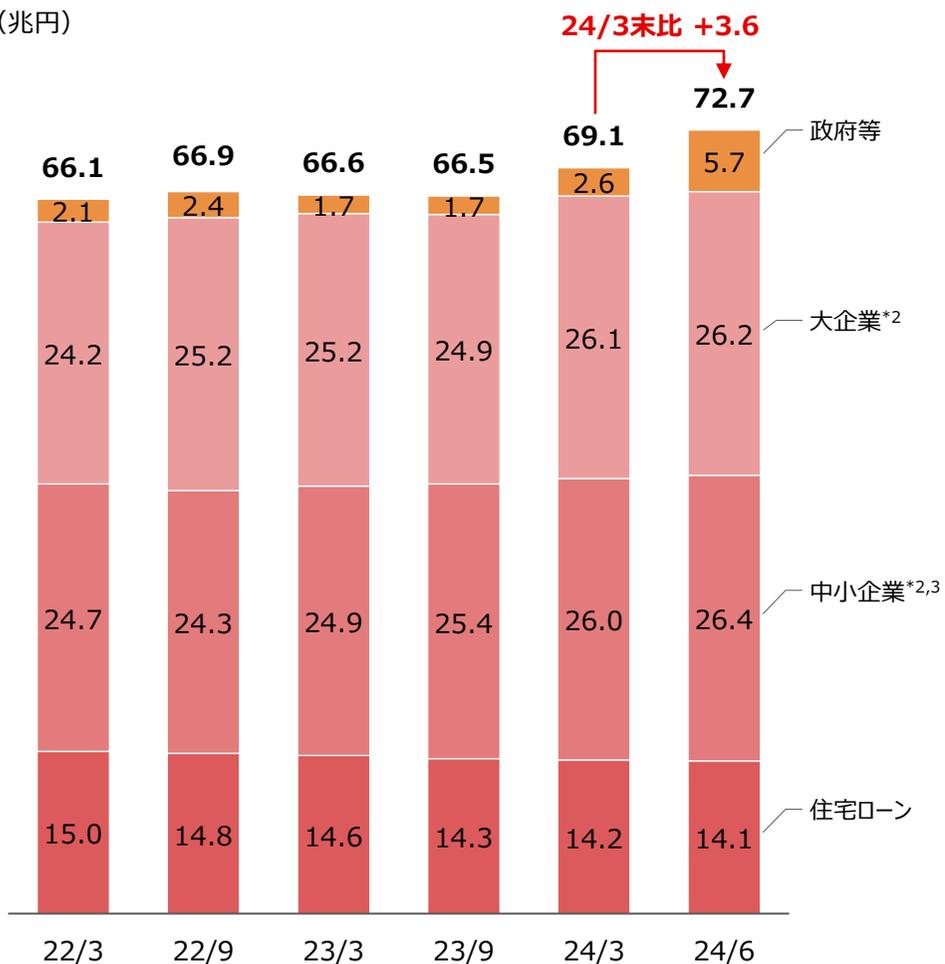
*1 2行合算+信託勘定 *2 政府等向け貸出除く、外貨建貸出を含む
 *3 海外支店+MUAH+KS+BDI+MUFGバンク(中国)+MUFGバンク(マレーシア)+MUFGバンク(ヨーロッパ) *4 銀行勘定
 *5 日本銀行当座預金(2行合算+日本マスタートラスト信託銀行) *6 2行合算 *7 海外店その他子会社等預金

国内貸出金

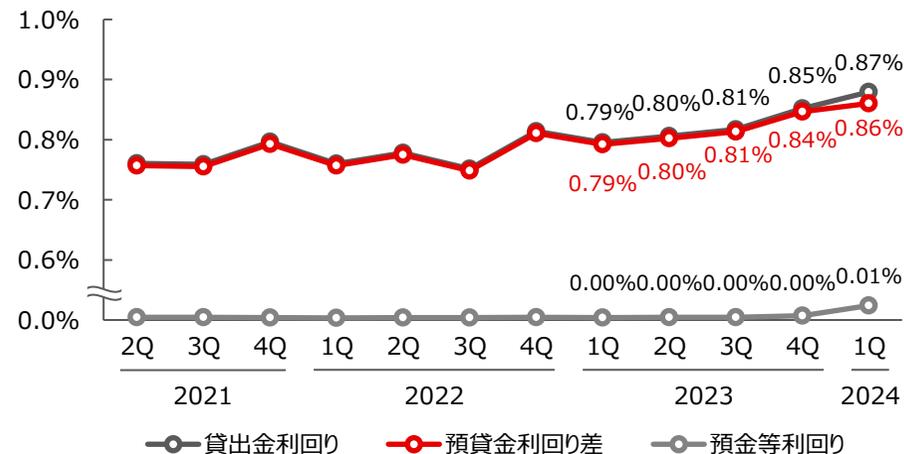
【連結・2行合算】

貸出金（未残）*1

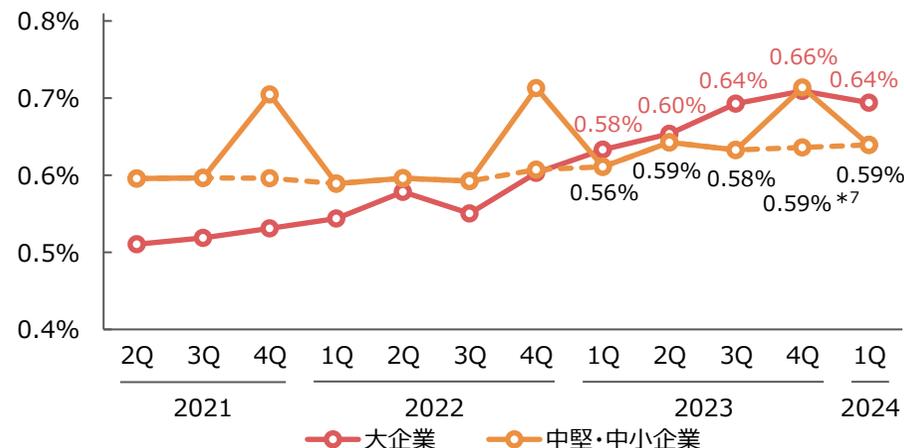
(兆円)



国内預貸金利回りの推移*4,5



国内法人貸出利ざや*2,4,6

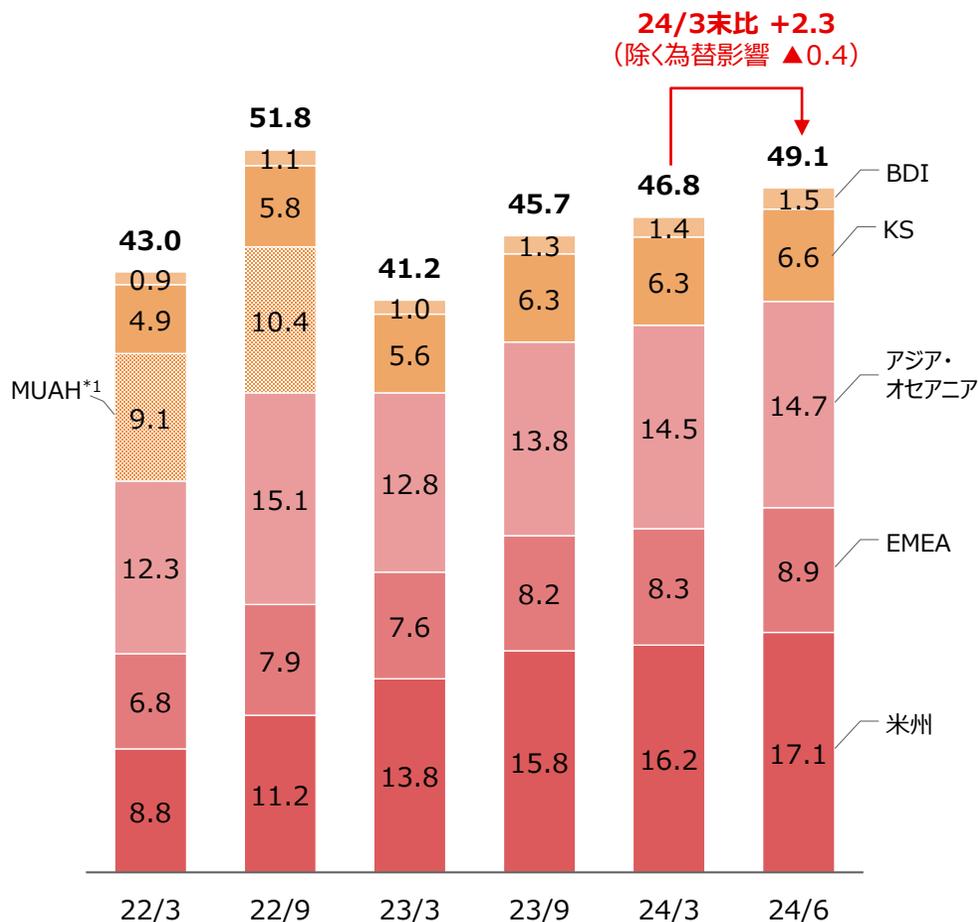


海外貸出金

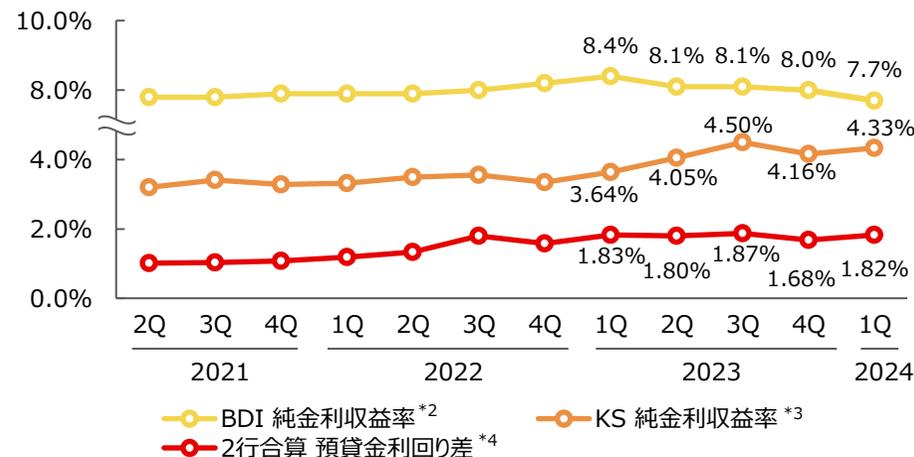
【連結・2行合算】

貸出金（未残）

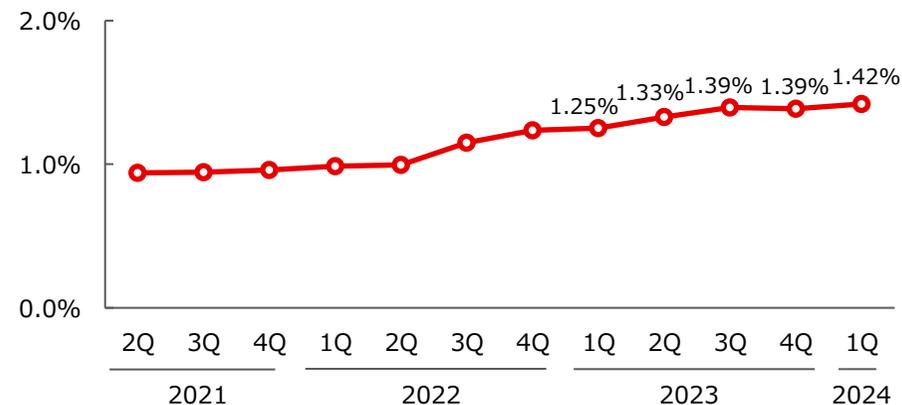
(兆円)



海外利回り等の推移



海外貸出利ざや*4



*1 23/3期より「MUAH」は「米州」に含まれる *2 インドネシア会計基準に基づくBDIの決算報告書における財務情報

*3 タイ会計基準に基づくKSの決算報告書における財務情報。連結時に計上するKSの決算期間変更に伴い、過年度計数も遡及修正

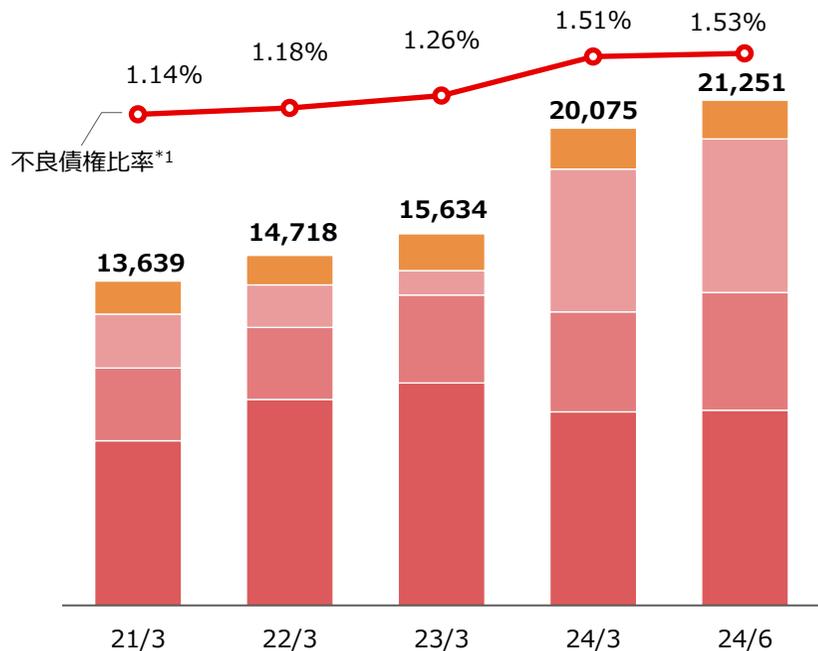
*4 社内管理上の計数。2行合算

アセットクオリティ

【連結】

銀行法及び再生法に基づく債権（正常債権を除く）

(億円)

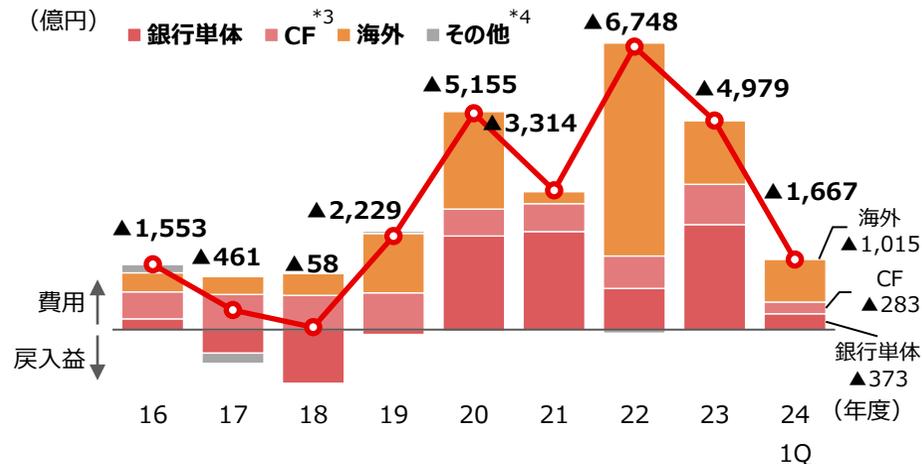


内訳*2

	21/3	22/3	23/3	24/3	24/6
EMEA	1,387	1,240	1,552	1,715	1,633
米州	2,267	1,781	1,021	6,015	6,453
アジア	3,058	3,029	3,702	4,207	4,953
国内	6,925	8,666	9,358	8,137	8,211

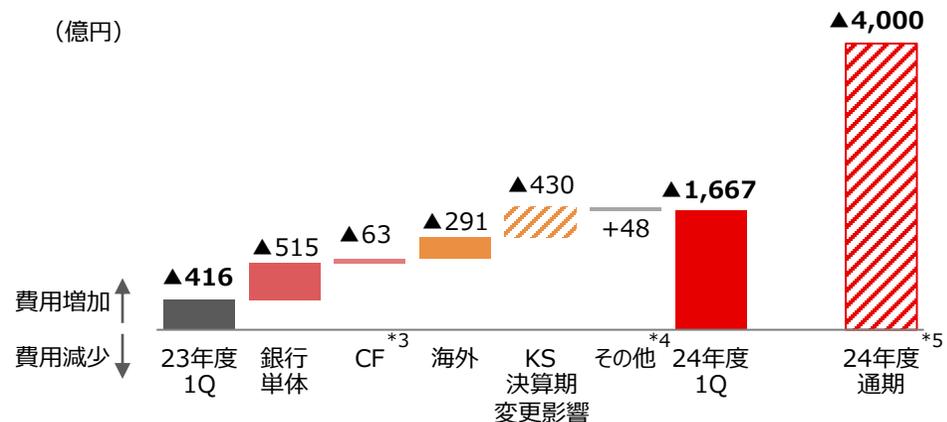
与信関係費用総額の推移

(億円)



与信関係費用総額の増減

(億円)



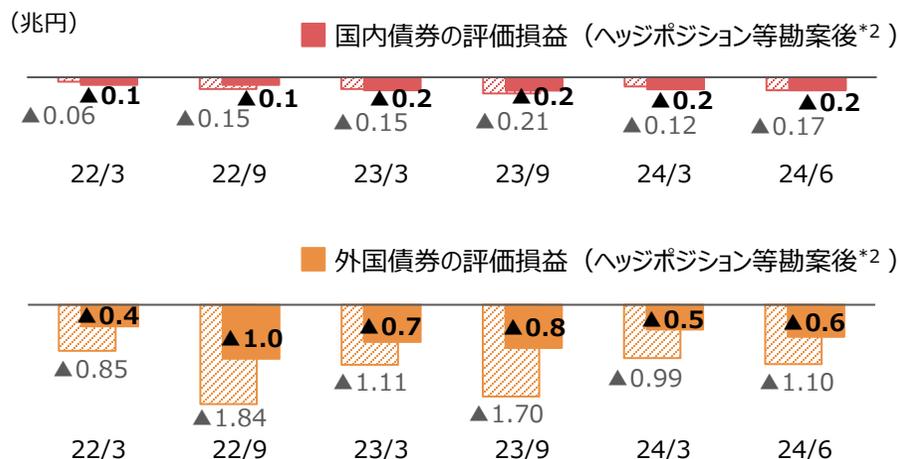
保有有価証券の状況（1/2）

【連結・2行合算】

有価証券（時価あり）の内訳

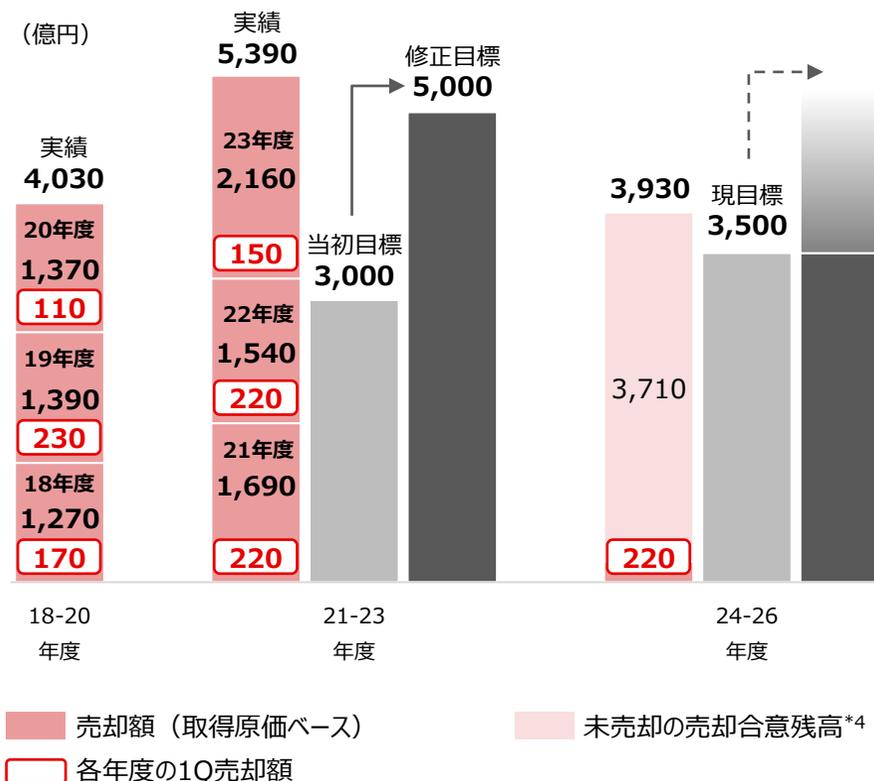
(兆円)	24年6月末残高		評価損益	
		24年3月末比		24年3月末比
1 満期保有目的	24.63	▲0.20	—	—
2 その他有価証券	55.31	▲6.42	2.40	▲0.32
3 国内株式	4.93	▲0.16	3.61	▲0.14
4 国内債券	20.67	▲4.40	▲0.17	▲0.04
5 うち国債	17.45	▲3.90	▲0.09	▲0.02
6 その他	29.69	▲1.86	▲1.03	▲0.13
7 うち外国株式	0.73	+0.02	▲0.02	▲0.03
8 うち外国債券	19.90	▲1.08	▲1.10	▲0.10 ^{*1}
9 その他	9.05	▲0.80	0.08	+0.00

その他有価証券評価損益の推移



政策保有株式の削減^{*3}

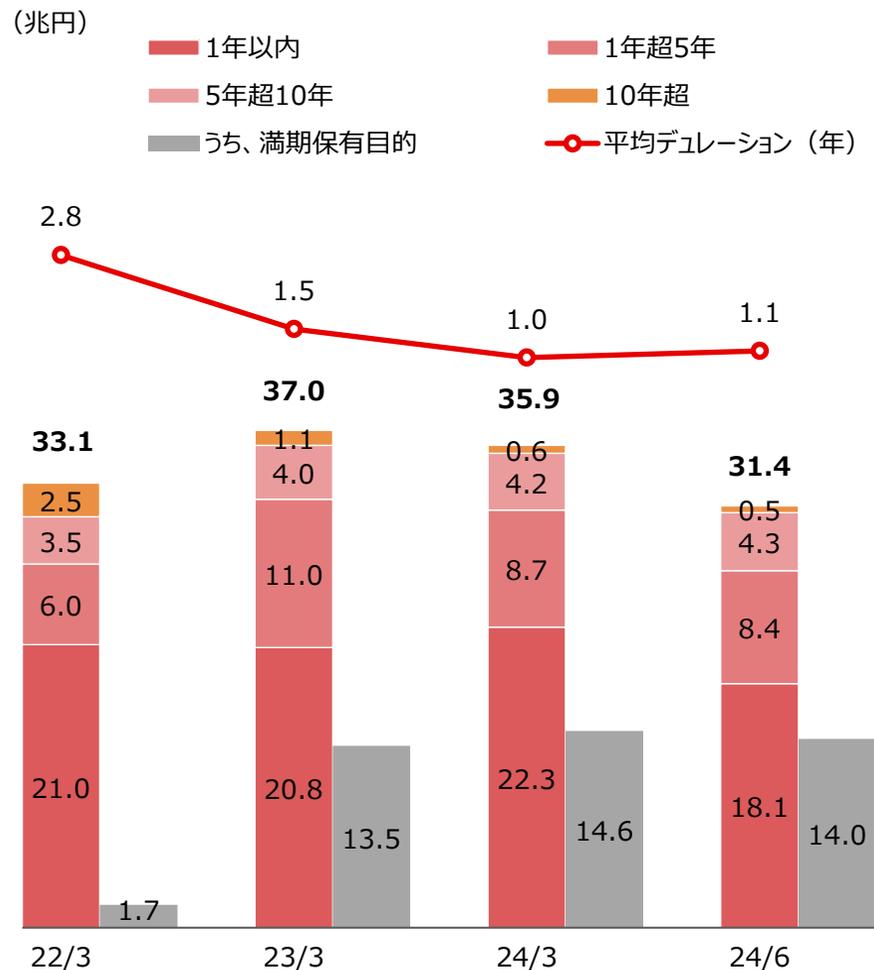
- 24/6末時点の売却実績は220億円、今中期経営計画期間中の売却合意残高を含めて3,930億円まで積上げ
- 足元の進捗を踏まえ、今中期経営計画期間中の売却目標の引き上げに着手



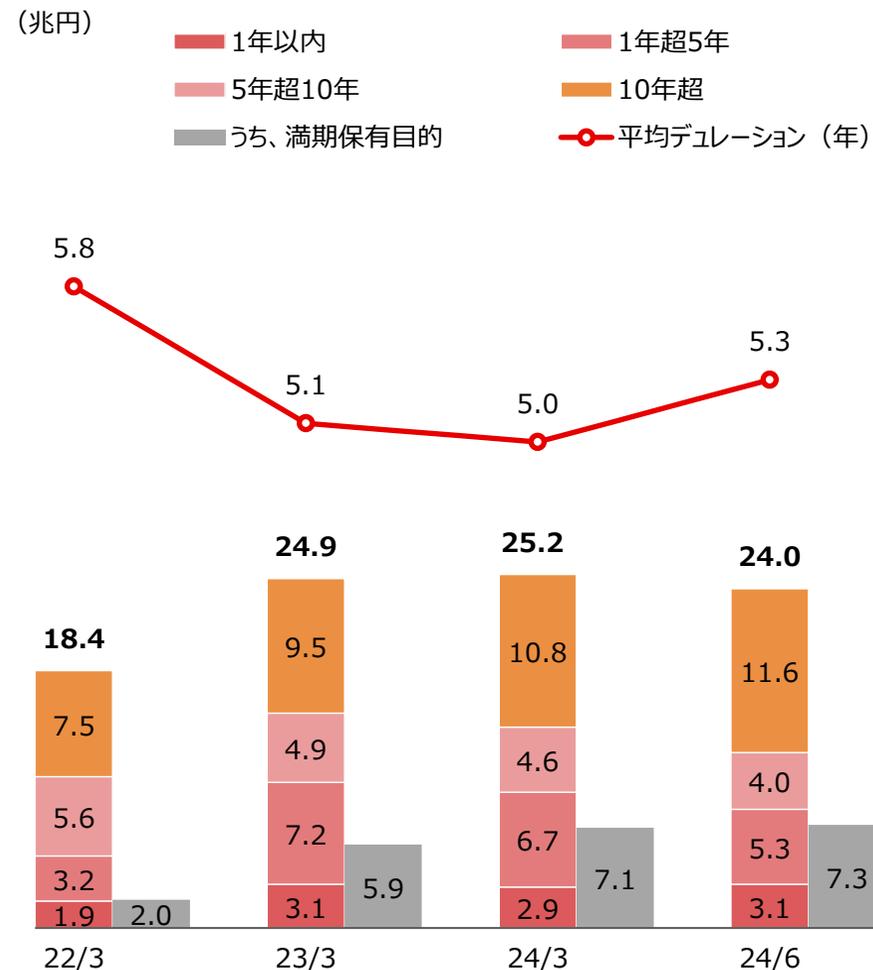
保有有価証券の状況 (2/2)

【2行合算】

国債残高*1・デュレーション*2



外国債券残高*1・デュレーション*2

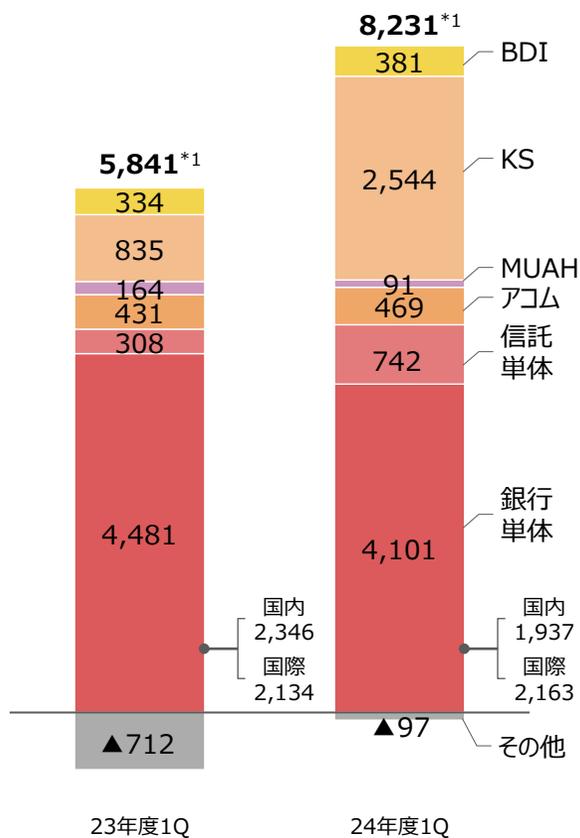


(参考) 業務粗利益の内訳

【連結】

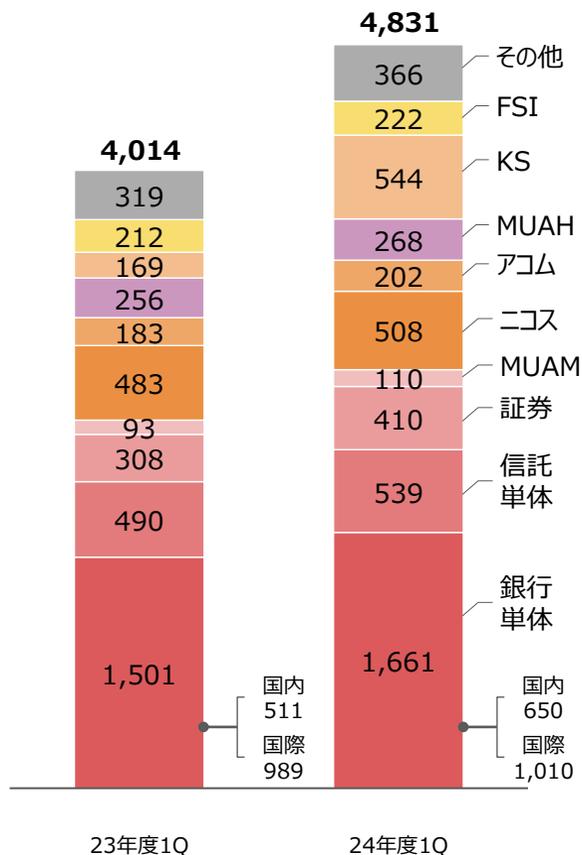
資金利益

(億円)



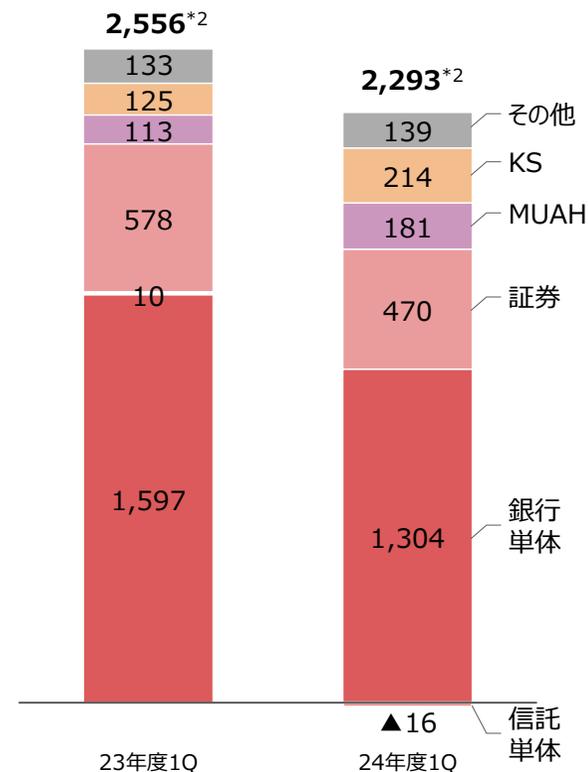
信託報酬+役務取引等利益

(億円)



特定取引利益+その他業務利益

(億円)



*1 投信解約損益（2行合算）として以下を含む。

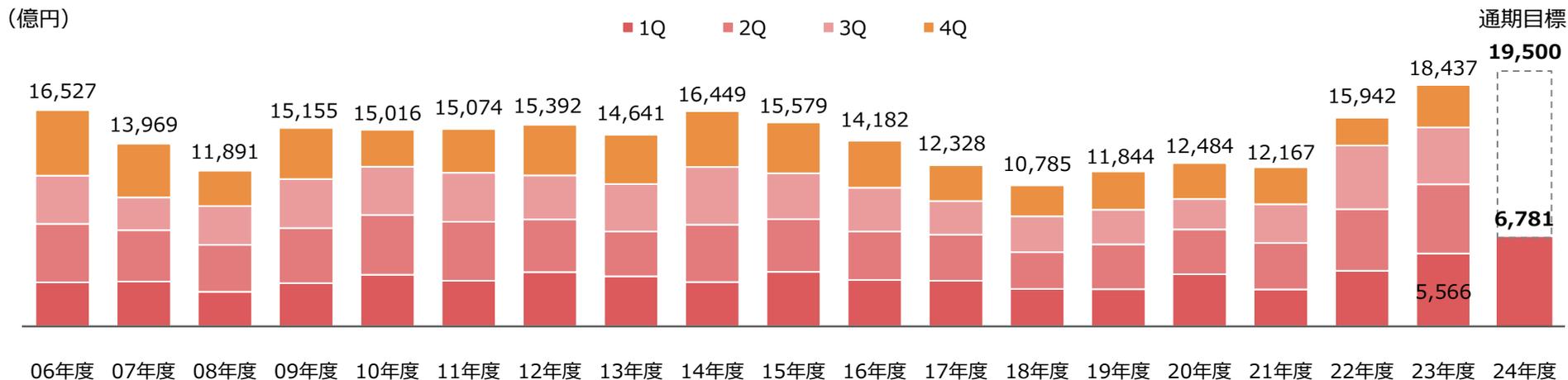
23年度1Q：銀行単体 333億円、信託単体 213億円 | 24年度1Q：銀行単体 813億円、信託単体 156億円

*2 国債等債券関係損益として以下を含む。23年度1Q：498億円 | 24年度1Q：▲126億円

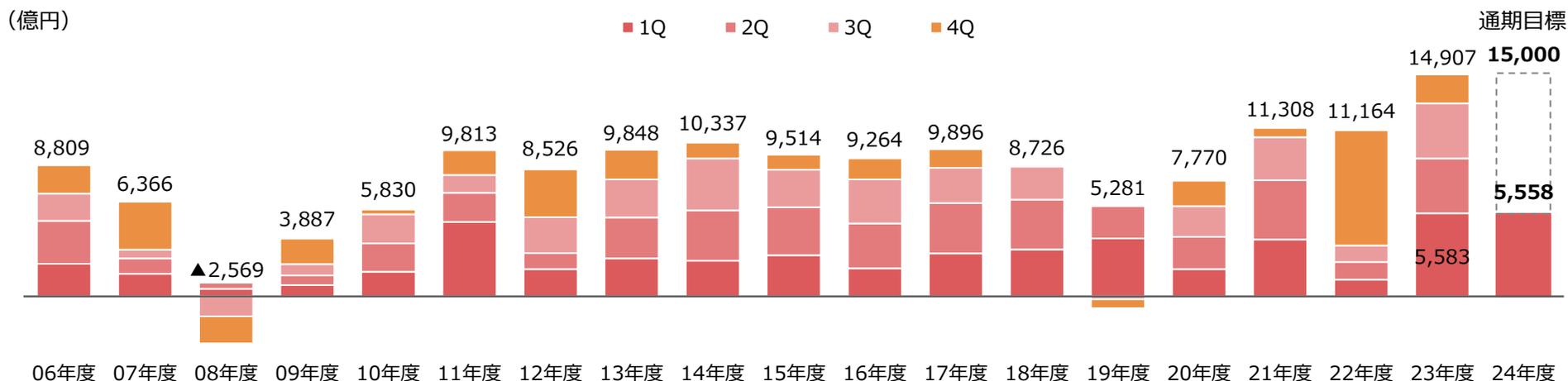
(参考) MUFG発足以降の業績の推移

【連結】

業務純益



親会社株主純利益



ディスクレーム

本資料には、当社又は当社グループの業績、財政状態その他経営全般に関する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。かかる記述は、現時点における予測、認識、評価等を基礎として記載されています。また、将来の予想、見通し、目標、計画等を策定するためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述ないし前提（仮定）は、その性質上、将来その通りに実現するという保証はなく、客観的には不正確であったり、実際の結果と大きく乖離する可能性があります。そのような事態の原因となりうる不確実性やリスクの要因は多数あります。その内、現時点において想定しうる主な事項については、決算短信、有価証券報告書、ディスクロージャー誌、Annual Reportをはじめとした当社の公表済みの各種資料の最新のものをご参照ください。

本資料における計数・表記の定義

- 業務粗利益： 信託勘定償却前連結業務粗利益
- 業務純益： 連結業務純益（一般貸倒引当金繰入前、信託勘定償却前）
- 親会社株主四半期純利益： 親会社株主に帰属する四半期純利益
- ROE（MUFG定義）：
$$\frac{\text{親会社株主四半期純利益} \times 4}{\{ (\text{期首株主資本合計} + \text{期首為替換算調整勘定}) + (\text{期末株主資本合計} + \text{期末為替換算調整勘定}) \} \div 2}$$
- 与信関係費用総額： 与信関係費用（信託勘定）＋一般貸倒引当金繰入額＋与信関係費用（臨時損益）＋貸倒引当金戻入益＋偶発損失引当金戻入益（与信関連）＋償却債権取立益
- 連結： 三菱UFJフィナンシャル・グループ（連結）
- 2行合算： 三菱UFJ銀行単体と三菱UFJ信託銀行単体の単純合算
- RD： リテール・デジタル事業本部
- 法人ウェルス： 法人・ウェルスマネジメント事業本部
- JCIB： コーポレートバンキング事業本部
- GCB： グローバルコマーシャルバンキング事業本部
- 受財： 受託財産事業本部
- GCIB： グローバルCIB事業本部
- 市場： 市場事業本部
- 銀行： 三菱UFJ銀行
- 信託： 三菱UFJ信託銀行
- 証券： 三菱UFJ証券ホールディングス
- MUMSS： 三菱UFJモルガン・スタンレー証券
- MUAM： 三菱UFJアセットマネジメント
- MUAH： 米州MUFGホールディングス
- ニコス： 三菱UFJニコス
- KS： クルンシィ（アユタヤ銀行）
- BDI： ダナモン銀行
- FSI： First Sentier Investors
- MS： Morgan Stanley